



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 クボテック株式会社
 コード番号 7709 URL <http://www.kubotek.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 久保哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 記虎政史

TEL 06-6443-1815

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,550	13.4	16		8		6	93.1
2019年3月期第3四半期	1,368	43.6	310		194		94	17.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 4百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 71百万円 (18.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	0.47	
2019年3月期第3四半期	6.87	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	3,156	1,322	41.9	96.03
2019年3月期	3,600	1,327	36.9	96.39

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 1,322百万円 2019年3月期 1,327百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		0.00	0.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,850	13.0	210		220		230		16.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付書類7ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	13,830,000 株	2019年3月期	13,830,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	62,159 株	2019年3月期	62,159 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	13,767,841 株	2019年3月期3Q	13,767,841 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、米中貿易摩擦の長期化懸念が高まるなど、先行き不透明な状況が続きました。液晶を始めとするフラットパネルディスプレイ(FPD)の分野におきましては、FPDメーカーの設備投資の慎重姿勢が根強く、厳しい受注環境が続きました。

このような環境の中、当社グループでは、製品開発、販売拡大により事業基盤の強化を図ってまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高1,550百万円(前年同四半期比13.4%増)、営業利益16百万円(前年同四半期は営業損失310百万円)、経常利益8百万円(前年同四半期は経常損失194百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6百万円(前年同四半期比93.1%減)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

日本セグメントでは、主力製品である画像処理外観検査装置の売上が増加しました。この結果、売上高は1,150百万円(前年同四半期比35.5%増)、セグメント利益は88百万円(前年同四半期はセグメント損失354百万円)となりました。

米国セグメントでは、CAD/CAMソフト等の売上が増加しましたが、売上原価の増加により損失が増加しました。この結果、売上高は300百万円(前年同四半期比2.2%増)、セグメント損失は65百万円(前年同四半期はセグメント損失0.1百万円)となりました。

韓国セグメントでは、画像処理外観検査装置の売上が減少しました。この結果、売上高は100百万円(前年同四半期比55.5%減)、セグメント損失は29百万円(前年同四半期はセグメント利益22百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ443百万円減少しました。流動資産は現金及び預金の減少387百万円、棚卸資産の減少28百万円などにより、461百万円減少しました。固定資産はソフトウェアの増加22百万円などにより、17百万円増加しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ438百万円減少しました。流動負債は仕入債務の減少164百万円、関係会社整理損失引当金の減少32百万円などにより、178百万円減少しました。固定負債は長期借入金の減少250百万円などにより、260百万円減少しました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益6百万円の計上、為替換算調整勘定の減少10百万円などにより、純資産合計が4百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月31日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,260,197	1,872,869
受取手形及び売掛金	736,530	630,907
電子記録債権	81,793	189,438
商品及び製品	8,259	7,214
仕掛品	175,784	141,412
原材料及び貯蔵品	42,142	49,526
その他	61,531	13,450
貸倒引当金	△24,180	△24,322
流動資産合計	3,342,060	2,880,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	35,562	33,760
その他(純額)	31,977	29,183
有形固定資産合計	67,539	62,943
無形固定資産		
ソフトウェア	158,975	181,221
その他	2,285	2,285
無形固定資産合計	161,260	183,507
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,027	930
その他	28,793	29,006
貸倒引当金	△238	△196
投資その他の資産合計	29,582	29,740
固定資産合計	258,383	276,191
資産合計	3,600,443	3,156,688
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	266,251	101,498
短期借入金	645,424	642,424
未払法人税等	9,645	3,756
賞与引当金	9,540	2,300
関係会社整理損失引当金	32,430	-
その他	343,810	378,309
流動負債合計	1,307,102	1,128,288
固定負債		
長期借入金	901,864	651,152
繰延税金負債	6,120	3,407
退職給付に係る負債	50,652	45,791
その他	7,677	5,895
固定負債合計	966,314	706,246
負債合計	2,273,416	1,834,534

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,951,750	1,951,750
利益剰余金	△576,694	△570,184
自己株式	△81,717	△81,717
株主資本合計	1,293,338	1,299,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△747	△1,780
為替換算調整勘定	34,435	24,086
その他の包括利益累計額合計	33,688	22,305
純資産合計	1,327,026	1,322,153
負債純資産合計	3,600,443	3,156,688

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	1,368,024	1,550,972
売上原価	1,015,506	970,216
売上総利益	352,518	580,756
販売費及び一般管理費	662,951	564,569
営業利益又は営業損失(△)	△310,433	16,186
営業外収益		
受取利息	118	300
受取配当金	124	188
受取賃貸料	277	-
貯蔵品売却益	129,125	192
その他	8	69
営業外収益合計	129,653	750
営業外費用		
支払利息	10,570	8,117
為替差損	2,739	575
その他	191	12
営業外費用合計	13,501	8,705
経常利益又は経常損失(△)	△194,281	8,231
特別利益		
固定資産売却益	309,044	-
関係会社清算益	-	1,483
特別利益合計	309,044	1,483
特別損失		
特別退職金	-	1,456
特別損失合計	-	1,456
税金等調整前四半期純利益	114,763	8,258
法人税等	20,183	1,748
四半期純利益	94,580	6,509
親会社株主に帰属する四半期純利益	94,580	6,509

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	94,580	6,509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△806	△1,033
為替換算調整勘定	△22,426	△10,349
その他の包括利益合計	△23,233	△11,382
四半期包括利益	71,346	△4,872
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71,346	△4,872
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	米国	韓国	
売上高				
外部顧客への売上高	849,447	293,763	224,813	1,368,024
セグメント間の内部売上高 又は振替高	47,401	9,452	37,609	94,463
計	896,849	303,215	262,423	1,462,488
セグメント利益又は損失(△)	△354,506	△157	22,462	△332,200

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(固定資産の譲渡による資産の著しい減少)

第2四半期連結会計期間において、京都第三工場の土地・建物を譲渡したことにより、前連結会計年度の末日に比べ「日本」のセグメント資産が236,404千円減少しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

損失	金額
報告セグメント計	△332,200
セグメント間取引消去	4,019
内部利益の調整額	13,244
貸倒引当金の調整額	4,503
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△310,433

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	米国	韓国	
売上高				
外部顧客への売上高	1,150,696	300,200	100,074	1,550,972
セグメント間の内部売上高 又は振替高	175,271	—	14,326	189,597
計	1,325,968	300,200	114,401	1,740,570
セグメント利益又は損失(△)	88,190	△65,523	△29,787	△7,120

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△7,120
セグメント間取引消去	3,956
内部利益の調整額	△4,706
貸倒引当金の調整額	24,056
四半期連結損益計算書の営業利益	16,186

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。